

24 「この人」その後

2010.11.05日に書いた「この人」の続編。

ペペの家族（マリ，マリウム，アントニオ）にメールで例の質問をした。

ペペの家族とは長い付き合いで、定年退職した2年半前の2～3月にかけて45日間、次男と2人で、彼らの住むセビリアに滞在して向こうの生活を楽しんだ。

この3人は、その半年後の夏休みに日本に来て、我が家に20日間滞在したのである。ペペは心臓の持病があり来なかった。

最近ではメールで連絡が取れるのでとても便利になった。東日本大震災、そして原発事故のときは頻繁にメールで安否を訊いて来た。現在は情報が伝わるのはとても速く、瞬時にニュースが全世界に伝わる。さて、例の質問だ。

こちらの訊きたい趣旨を、的確に伝わるように質問するのは結構難しい。

結局、答えをくれたのはマリウム1人だった。何とか趣旨は伝わったようだ。

家族どうしてあまりメールのことなどは話さないのか？残りの2人は質問の趣旨がわからなかったのかも知れない。マリウムの答えは、

HOLA HIROSHI! VOY A PONER MIS MEJORES EN ESTOS CAMPOS!

"Pintura" BOTICELLI

"Música Clásica" Tchaikovsky

"Literatura" ISABEL ALLENDE

"Física" EINSTEIN

"Matemáticas" ARQUIMEDES

"Biología" DARWIN

"Filosofía" NO ES FILOSOFO, PERO ESCRIBIÓ MUCHO SOBRE FORMA DE PENSAR GANDHI

"Psicología" PLATON

それぞれの分野で私にとっての「この人」を書きます。

画家 : ボッティチェリ

クラシック音楽 : チャイコフスキー

文学 : イサベル アジェンデ

物理学 : アインシュタイン

数学 : アルキメデス

生物学 : ダーウィン

哲学 : カンジー（彼は哲学者ではないけれど、広範囲に思想的な書物を著わした）

心理学 : プラトン

文学の「イサベル アジェンデ」は私としては馴染がない。

イサベル アジェンデはチリの作家で、マリウムは原文で読めるせいだろう。文学については、初めからわかっていて「この人」とは自分の好きな作家にほぼイコールである。従ってマリウムの答えも、本来の質問の趣旨とは少し違って、「自分の好きな作家」を選んだということだろう。

(2011.8.16)